

用語の解説

注1) ラーメン構造(P32)

長方形に組まれた骨組みの各接合箇所を剛接合した構造形式の一つ。

柱と梁を主体とした構造で、比較的大きな単位空間を取ることが出来る。室内に柱や梁の形が出ることもある。

注2) スラブ天吊りグリース阻集器(P36)

床スラブ(面に垂直な荷重を支える板)に天吊りする耐火型のタイプで、各調理台からの排水配管を阻集器に導入し、阻集器で野菜くず等を阻集すると共に、油脂分を分離・阻集・貯留する装置。

注3) インバーター式空気熱源ヒートポンプチラー(P39)

熱源機械室が不要で、経済性及び省エネルギー性並びに CO2 削減効果に優れている熱源方式を採用している機器。インバーターモーターを使用して、コンパクト化・効率化を図っている。

注4) マルチパッケージ(P39)

各室ごとの冷房または暖房は、小型冷暖房機を天井内に設備し、各室ごとの押ボタンまたは、事務室などからのスケジュール発停(あらかじめ登録された運転スケジュールに従って自動的に ON/OFF)する処理)により、各室の利用条件に対応した自由な冷暖房を可能とする方式。